SCHEDULE
寮のせいかつ

7:00	点呼・体調報告
	朝食 （～7:50）
7:50	
8:20	登校
8:35	
	学校生活
16:00	帰寮後 （～22:00） ・入浴 / 洗濯
18:30	夕食 （～20:00）
20:00	門限・点呼
22:00	静寂時間
23:00	消灯

※試験期間の場合は 24：00 まで可能

【食　事】

■土日祝除く　■朝、夕提供

【休寮期間】

■お盆（原則 8/13~8/15）
■年末年始
（原則 12/29~1/3）

寮生の声

①：寮での生活は？
②：寮生活を通して成長できたこと

杉本夏空さん
すぎもとなつあ

①「ほんとうに寮？！」って思うぐらい、快適で過ごしやすい環境でびっくりしています。交流スペースがあるので、寮生みんなで楽しく充実した毎日が送れています。

②沢山の方々が陰で支えてくださっていることに気づけました。送り出してくれた家族、みんなが過ごしやすくなるように考えてくれている役場の方や先生たち、支援してくださっている地域の方々。沢山の人に感謝し、お礼ができるよう地域貢献に取り組むようになりました。

西脇羽南さん
にしわき　はな

①新しくできた寮での生活は、毎日が楽しくとても充実しています！最初は、これからどんな寮にしていきたいかを先生や寮生みんなで話し合って「楽しい寮にしたい」という想いをみんなで話し合いました。少し不安もありましたが、地域の方々や先生方のおかげで安心して生活することができています！

②寮生活ではみんなで協力することの大切さを学びました。掃除や寮のルールを守るなどみんなで協力しなければならないことがたくさんあります。また、副寮長という仕事を通して、寮長を支えながら周りに気を配ることが自分でも成長することができたと実感しています。

吉田星欧さん
よしだ　せお

①年齢が違っても壁がなく休日はみんなで共有スペース内でゲームをするなど毎日を楽しく過ごせています。

②普段の生活で必要な家事であったり必要なコミュニケーション能力が身につくと思う。

安心・安全

■大方高等学校、黒潮町役場、ハウスマスターが連携し、
安心・安全な生活をサポートします。
■ハウスマスター、舎監が 24 時間生活をガードします。

OUR DAYS　AT NAGISA

仲間との時間、自然とのふれあい、ここでの毎日が、かけがえのない経験になる

Time with friends and nature —every day here becomes a precious memory.

DORMITORY GUIDE
寄宿舎案内

■正式名称
黒潮町教育交流支援施設
■愛称
渚　寮
■敷地面積
1,971.61 ㎡（約 596 坪）
■建物延床面積
1,007 ㎡（約 305 坪）
■構造規
RC 造（鉄筋コンクリート）、3 階建
1 階 / 事務室、研修室、食堂、厨房等
※共有空間
2 階・3 階 / 居住スペース
（各階 9 部屋、全 18 室）
※ 2 人 1 部屋　最大 36 名

■全室 Wi-Fi・洗濯機・乾燥機・キッチン・トイレ・ベッド・椅子・机・シャワールーム・洗面台・収納・バルコニー付き　※寝具持ち込み
各階　男子、女子棟それぞれに浴室あり

■心とからだの健康を支えるのは、栄養、睡眠、
適度な運動です。寮食堂のご飯をしっかり食べて
心もからだも健康な学校生活を送りましょう！

■テレビを見たり、おしゃべりしたり、自由にくつろげるリビング。
自然とみんなが集まる、にぎやかな場所です。ここでゆっくりリラックスしましょう！

■勉強やミーティング、卓球などに使える多目的スペース。
学びと遊びの両方に活用されています。みんなで楽しく活用しましょう！

■研修室 I・II の利用シーン
・公設塾（町内中学出身の高校生対象）
・高齢者向けデジタルサロン
・その他 地域 × 大方高校の交流拠点

入居費用（月額）：入居費 15,000 円＋食費 20,000 円＝35,000 円 / 月額

※変動あり